

インターナショナルスクール研究交流セミナー

大学院文学研究科インターナショナルスクール (IS) では、海外から招聘した研究者による講演と、文学研究科の若手研究者による研究発表を通して国際的学術交流を促進する「IS研究交流セミナー」を開始しました。

「2014年度の第1回は、イリノイ大学の古代ローマ文学研究者アウグスタキス先生の講演と、本学の UCRC 研究員、佐伯 (片倉) さんによる発表がおこなわれます。講演・研究発表・討論は英語でなされます。教員、UCRC ドクター研究員、大学院生、学部学生のどなたでもご参加頂けますので、興味のある方は是非ご参加下さい。

日時 2014年5月11日 (日) 13:30 - 15:30

場所 大阪市立大学文化交流室
(学術情報総合センター1F)

主催 インターナショナルスクール

使用言語 英語

講演 アントニオス・アウグスタキス

「ギリシャ人とローマ人：文学・宗教・文化」

発表 佐伯 (片倉) 綾那

「ビザンツ皇女アンナ・コムネナによる「アレクシオス1世伝」におけるヨハネス2世コムネノス批判」



Program

13:30 - 14:30 Antonious AUGOUSTAKIS
(Associate Professor, University of Illinois)

“Greeks and Romans: Literature, Religion, Culture”

14:30- 14:45 Break

14:45 - 15:30 Ayana SAEKI-KATAKURA
(Researcher, Urban Culture Research Center)

“The Byzantine Princess Anna Komnene’s critique of the Emperor John II Komnenos (1118-1143) in the Alexias”

連絡先：インターナショナルスクール (IS) 事務局

e-mail: is_office@lit.osaka-cu.ac.jp

Tel: 06-6605-3114